

国別技能評価システムの概要
(技能評価システム移転促進事業)

更新日：令和6年9月30日

株式会社 J T B

国名	カンボジア
所管政府機関	Directorate General of Technical Vocational Education and Training (DGTJET), Ministry of Labour and Vocational Training (MoLVT) 労働・職業訓練省 技術職業訓練教育総局
技能評価制度	<p>技術職業訓練教育総局において、2014年3月に発令された閣僚会議令(Sub-Decree)により承認されたカンボジア資格枠組み(Cambodia Qualification Framework: CQF)に基づき、職種、等級ごとに、標準訓練パッケージ(コンピテンシー・スタンダード(CS)、コンピテンシー・ベースのカリキュラム(CBC)、コンピテンシー・アセスメント・パッケージ(CAP))が開発中。(建設、自動車機械、ビジネス・情報通信技術の3つの業種を対象とし、計54職種について、レベル2-4にわたる標準訓練パッケージが完成)</p> <p>2020年9月に訓練パッケージが完成している33職種が、ナショナルトレーニングボードより公布された。また、コンピテンシー方式の評価制度確立のための開発は継続中である。</p>
実施体制	<p>【技能検定】 評価認定を実施するため、4つのセクター・スキルズ・カウンシル(SSC; 産業分野別技能委員会)が、2018年7月10日に設立された。 <セクター・スキルズ・カウンシルとなった訓練施設> ・電気セクター: Preah Kossamak Polytechnic Institute (PPI) ・建設セクター: Polytechnic Institute of Angkor (NPIA) ・製造セクター: National Polytechnic Institute of Cambodia (NPIC) ・自動車セクター: Battambang Institute of Technology (BIT)</p> <p>アセッサーは、①官・民から認定された職業アセッサー、②官・民・プロジェクト(SESPPの認定評価者も含む。)その他から認定されたセクター・アセッサー・チームの2種類。 また、2024年9月現在、8つのアセスメントセンターが認定され、評価者は143人が認定され、実際に稼働している5箇所のアセスメントセンターで15職種の検定試験(自動車サービス、小型エンジン、石工、溶接、ワイヤリング等)が実施されている。</p> <p>8つのアセスメントセンターのうち、SESPPが支援している訓練校としては、現在、PPIが含まれているが、SESPP支援職種は認定されていない。</p> <p>2019年度から2023年度までの総受検者数は、2,429名(うち女性は279名)で、合格者は2,129名(うち女性は238)である。</p>
	<p>【技能競技大会】 2年に1回開催され、WorldSkills ASEAN 競技大会の選考を兼ねている。 2022年10月24-28日に8職種(①電工、②溶接、③レンガ積み、④業務用ITソフトウェア・ソリューションズ、⑤WEBデザイン、⑥グラフィックデザイン、⑦タイル工事、⑧インダストリアルオートメーション)が実施され、NPIC、NTTI、PPI、ITI等13施設より合計61名が参加した。</p> <p>2024年度は10月21日(月)~25日(金)に、溶接、レンガ積み、電工等の8職種の競技が開催される。</p>

SESPP 支援職種	<p>【技能検定】 配電盤・制御盤組立て作業2級・3級、シーケンス制御2級・3級、電気系保全2級・3級、電工、旋盤3級、情報配線施工3級、機械検査3級</p> <p>2024年度は配電盤・制御盤組立て作業2級、電気系保全2級、機械検査3級を実施し、それぞれ認定評価者が誕生する見込みである。</p> <p>【技能競技大会】 2017年度から2019年度の3年間、電工職種を支援した。 また、2021年度より支援を開始した情報ネットワーク施工の競技課題採点・評価方法セミナーは2023年度までにオンライン研修1回、現地研修3回、本邦研修2回実施した。</p> <p>2024年度は、情報ネットワーク施工の競技課題採点・評価方法セミナーの現地研修を実施し、10月開催のカンボジア国内技能競技大会で模擬競技として自立的に実施運営する予定である。</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・SESPP支援職種の国家検定化とそのためのスケジュール策定(継続協議)。 ・技能競技大会での情報ネットワーク施工の競技職種への導入(2023.2 官民合同委員会)。 ・カンボジア政府の、2024年～2028年の5カ年で、技能労働者のべ75,000人に技能評価を行うというプログラムへの支援。